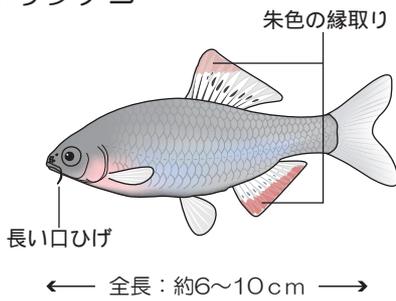


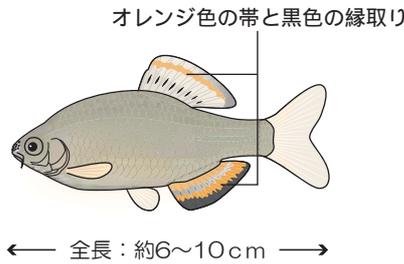
ヤリタナゴ *Tanakia lanceolata*
 アブラボテ *Tanakia limbata*

環境省レッドリスト：準絶滅危惧
 環境省レッドリスト：準絶滅危惧

ヤリタナゴ



アブラボテ



メモ オスは色彩がきれいなため、観賞用として人気があります。二枚貝に産卵するという変わった習性を持ちます。日本には18種ほど生息していますが、多くは絶滅の危機に瀕しています。

分布

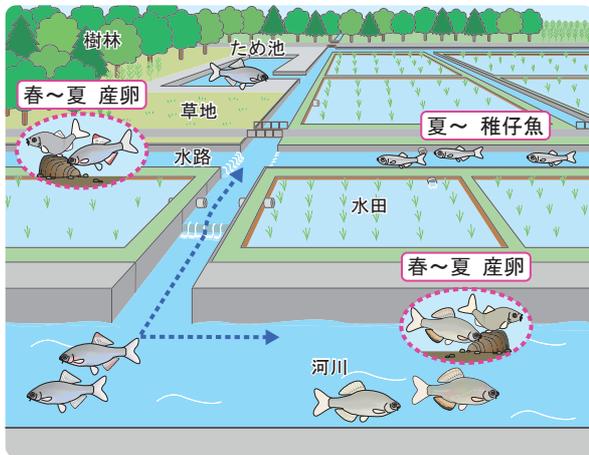
ヤリタナゴは北海道と南九州を除く日本各地に広く分布します。
 アブラボテは濃尾平野以西に分布します。



●：「田んぼの生きもの調査」での確認箇所

生態

----- : 本来の移動経路 ○----- : 生息環境



主な産卵環境と生息環境

----- : 主な生息環境

樹林・草地	ため池	水田	水路	河川	海
	産卵		産卵	産卵	

生活史

河川との連続性がある水路や小河川などに生息します。ため池など止水域を好む種もいます。主に春から夏に、砂礫底や砂泥底に生息するイシガイ類 (p.48) に産卵します。秋に産卵する種もいます。

写真



ヤリタナゴ



アブラボテ



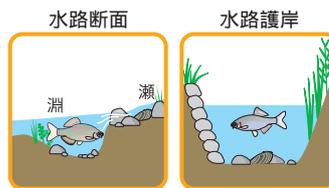
ゼイタナゴ

タナゴ類は、体色の美しさから観賞魚として飼育されますが、乱獲や密漁が問題となっています。

配慮対策

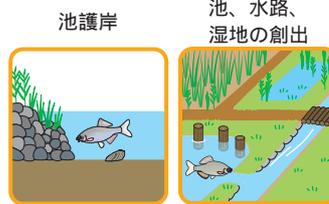
生息環境の確保 水路、ため池における砂礫底・砂泥底の創出

環境配慮型水路の対象工法



- 【水路断面】
- 瀬・淵 p.69
- ワンド p.70
- 敷石、砂、砂利、玉石、植生 p.72
- 【水路護岸】
- 土水路 p.73

保全池・ピオトープの対象工法



- 【池護岸】
- 複合系 p.86
- (捨石等による緩傾斜護岸)
- 【池、水路、湿地の創出】
- 保全池 p.90
- 承水路 p.91
- 耕作放棄地等のピオトープ化 p.92

【配慮ポイント】

・産卵床であるイシガイ類の生息環境となる、砂礫・砂泥を堆積させる工夫が必要です。

移動経路の確保

水路内の落差の解消

魚道の対象工法



- 【水路魚道】
- 階段型 p.61
- 隔壁型 (千鳥X型) p.62
- 隔壁型 (ハフーン型) p.63
- 片斜面粗石付魚道 p.64

【配慮ポイント】

・水路における生息を配慮して、水路魚道を設置します。体高が高いことと、体が小さく遊泳力が弱いことから、越流水深がある程度確保され、流速を緩やかにすることが重要です。